

# 介護のとびら

問い合わせ先  
地域包括支援センター  
(保健福祉課地域包括支援係) (31)2510

「認知症初期集中支援チームによる支援が始まります。」

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けるために、認知症の方やその家族に早期に係る「認知症初期集中支援チーム」を設置しました。

## 認知症初期集中支援チームとは

認知症サポート医と保健・福祉の専門職で構成されています。チーム員は家族等の相談により、認知症が疑われる方や認知症の方およびその家族と面談をします。状況に応じ、本人の生活支援に関して、病院の受診や介護サービス利用、家族へのサポートなど初期の支援を集中的に行います。

## 対象になる方

40歳以上の自宅で生活をしている方で、認知症の疑いやすでに認知症であっても、病院に通ったり、介護サービスを受けたりしていない方。または、病院に通ったり、介護サービスを受けたりしていても、家族が対応に苦慮している方。

## 「御代田町認知症ケアパス」

このケアパスは、認知症の方やその家族が、住み慣れた町で安心して暮らし続けることができるよう、認知症の予防の時期から発症後、生活するうえで、いろいろな支障が出てくる状況に応じて利用できる福祉・医療などのサービスをまとめたガイドブックです。

「最近、物忘れがあつて認知症かも」、「家族が認知症の診断を受け、この先のことか心配」など認知症関係のご相談の際に内容を説明しながらお渡ししますので、ご利用ください。



ようこそ

町長室へ

茂木 祐司



今年も、異常気象なのでしょうっか？

梅雨に入ったのに長いあいだ雨が降らずに水不足となり、農家の皆さんもご苦労されたと思います。

そんな状況が続いた後に、台風3号と九州北部を襲った記録的な豪雨により、死者、行方不明者、家屋の倒壊、道路や橋の流出により取り残され孤立した住民など、甚大な被害をもたらしました。福岡県朝倉市内の観測点で24時間に545.5ミリ、大分県日田市では370.0ミリと観測史上最高の数値になったというのですから、驚きです。

どれほどすさまじい豪雨だったのかをテレビの映像で見て、恐怖を感じました。そして、こうした異常な豪雨はどこでも発生する可能性があると言われていると指摘しています。

政治の世界でも暗いニュースが続いています。このままで日本の未来はどうなるのだろうか、不安な気持ちになるのは私だけではないはず。そんな中で明るいニュースで印象に残ったことは、将棋の史上最年少棋士、藤井聡太さんの歴代単独1位となる公式戦29連勝を達成したこと。私、将棋は小さいころにやった程度でよく分かりますが、中学生とは思えないほど落ち着いていて、謙虚でさわやかな姿は好印象です。人気急上昇で、扇子などの関連グッズもすぐに完売するほど。藤井さんが昼食で食べたお店のメニューも人気だということです。将来の活躍が楽しみです。

町長直通

ご意見をお気軽にお寄せください。  
ファックス (32)3141 メールアドレス moteki-y@town.miyota.nagano.jp



## 小諸市 / KOMORO

<http://www.city.komoro.lg.jp/>

市立小諸高原美術館・白鳥映雪館

# 海野和男昆虫写真 名作展

8月5日(土)~9月3日(日)

昆虫写真の第一人者、海野和男氏の昆虫写真を展示します。  
株式会社ミマキエンジニアリングの大型プリンターによる  
写真作品は迫力満点です。

### 【オープニングイベント】

- 8月6日(日) 午後2時~  
ギャラリートーク、  
真辺雄一郎&今泉由香コンサート
- 8月19日(土) 午前10時30分~午後2時30分  
生きものサミット・生きもの写真リトルリーグ2017表彰式



問い合わせ先 市立小諸高原美術館・白鳥映雪館 (26) 2070

<http://www.town.karuizawa.lg.jp/>

KARUIZAWA

## 軽井沢町



# 追分宿郷土館企画展 「村岡花子と軽井沢」

児童文学者・翻訳家として活躍した村岡花子は、東洋英和女学校在学中から軽井沢を訪れていました。  
本邦初公開となる書簡をはじめ、写真、原稿、図書などの関係資料により、軽井沢との関係を紹介します。

開催期間 7月22日(土)~10月29日(日)

### ◆関連講演会・イベント◆

#### 村岡 恵理 氏(村岡花子孫、『アンのゆりかご』著者)講演会

演題「若い人たちに、心の灯となる本を」

9月3日(日) 午後1時30分~2時30分

場所/追分区公民館 定員/80名 申込み順(8月1日(火)から受付開始)

※追分宿郷土館窓口および電話で申し込んでください。聴講無料

#### 村岡花子作品朗読会 朗読/朗読ボランティア「オオルリ」 参加費/入館料のみ

1回目 8月10日(木)午後1時30分~2時10分まで

2回目 9月23日(土・祝)午後1時30分~3時30分まで

※9月23日は、軽井沢リゾートコンサートも同時開催します。

(追分節隊・追分節保存会による「追分節」や、箏二重奏(清水範子氏 他)

詳しくは軽井沢町ホームページをご覧くださいか電話で問い合わせして下さい。

【申し込み・問い合わせ先】追分宿郷土館 (45) 1466



大正8年 26歳の花子  
写真提供:赤毛のアン記念館・  
村岡花子文庫